



ミヤマザクラ [深山桜]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

開花は葉の展開した後。小振りの白い花が、上向きに伸びた花柄に3~8つまとまって咲く。一般のサクラとは形が異なり、花弁の先に窪みがなく、ウワミズザクラの花に似ている。桜の野生種の一つで山中で大木に育っていることが多い。寒冷な北国や亜高山帯に自生する。



葉



花



実



葉と花

Memo

人知れず深山（みやま）でひっそり咲く桜。大木が多いため、花は、なかなか間近で見られない。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■	■						
果 実								■	■				
紅葉・黄葉											■	■	
施 肥		■	■						■				
剪 定		■ (極力避ける)							★★				■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	◎		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○			○	

ポイント

寒さには強いが、温暖な平野部では生育し難い。南部に行くほど自生地の標高が高くなる。北海道に多く、平野部でも生育しているが、大きく枝を伸ばすので配植は広い場所が必要。流通確認を要す。


剪 定

剪定は注意が必要である。特に太い枝の切除は切り口から菌に感染しやすい。将来、邪魔になりそうな枝は細い時期に剪定し、切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

温暖な平野部では病虫害が多いため、定期的にチェックし対処する必要がある。葉を食害するシャチホコやイラガ類、吸汁するカイガラムシなどの被害を受けることがある。

呼べる鳥  アオバト

呼べる蝶  メスアカミドリシジミ・リングシジミ